小海町 公民館報

町花・サラサドウダンツツジ

サラサドウダンツツジの群生地　松原湖高原
（写真提供：池田敦子さん）

第553号

もくじ

第34回小海町町民ゴルフ大会…　2ページ
アイラブ小海（232）……　2ページ
羅針盤……　2ページ
みんなの楽集館……　3～4ページ
教育委員会だより……　5～6ページ
地域の歴史㉗……　6ページ
町の広報……　7～17ページ
やすらぎ園だより……　18～21ページ
美術館ニュース……　22ページ
フォトニュース……　22ページ
小海の自然……　22ページ

令和6年7月1日現在
（　）内の数字は前回対比です

世帯数　2,032戸（+9）
人　口　男性 2,159人（+9）　女性 2,149人（±0）　合計 4,308人（+9）

発行日　令和6年7月26日
発行者　小海町公民館
編集者　小海町公民館報編集部
長野県南佐久郡小海町豊里285番地
ＴＥＬ 0267-92-4391
印刷所　臼田活版株式会社

第三十四回 小海町町民ゴルフ大会

六月十六日(日) シャトレーゼカントリークラブ小海に於いて第三十四回町民ゴルフ大会が開催され、一六六名の参加がありました。天候にも恵まれ、高原の爽やかな風をうけて楽しんでプレーをしている姿が見られ、参加者の皆さんにより大会を盛り上げていただきました。

今大会もシャトレーゼリゾート八ヶ岳さんから多くの賞品を提供していただき、大盛況で大会を終了することができました。

成績は次のとおりです。

ネットの部

優　勝　小池　良男
準優勝　佐藤　直次
第三位　篠原　幹拓
第四位　黒澤　一幸
第五位　新海穂志也

男子グロスの部

優　勝　小池　正幸
準優勝　中島　洋光
第三位　篠原　元良

女子グロスの部

優　勝　篠原まり子
準優勝　宿岩　寿恵
第三位　井上　真弓

シニアの部

優　勝　新津　勝則
準優勝　井出　晴夫
第三位　関　久則

始球式　有坂議会議長

アイラブ小海 私のひとりごと (232)

大畑　長谷川　達也

私は二〇二一年四月十六日に東京から小海町に移住してきました。四月十六日は「Boys, be ambitious の日（少年よ大志を抱けの日）」です。クラーク博士の残した有名な言葉ですね。自分のワインを造りたいという大志を抱いてこの日を移住日に選びました。私が移住した当初は小海町に植わっているぶどうは三〇〇本。二〇二四年七月現在では六〇〇〇本を超えています。今後さらにワインの生産者が増えてくれるよう、町の至る所にワイン用ぶどうを植え、収穫したぶどうから一つのワインを造る「小海町ワインプロジェクト」が小海町役場主導で本年度からスタートしました。小海小中高校や一般農家さん等の法人、個人あわせ十か所にご協力をいただき、ぶどうを一緒に育てていただいています。小海町ワインプロジェクトの畑はぶどうの列を支える外側の支柱に信州からまつを使っています（一部土壌の関係で鉄支柱）。ぜひ町中にある謎の一対の木の支柱を見つけたら、ワイン用ぶどうが植わっているんだなと温かい目で見守ってくださると嬉しいです。収穫まで三～四年はかかるのでしばらくぶどうの果実は実りませんが。

そして私自身の畑は移住四年目にしてついに今年の秋、初収穫できそうです。見込み収穫量こそ少ないながら初めての収穫なのでとても楽しみです。ぶどうが元気に育ってくれるよう一生懸命栽培管理をしています。明日も四時（目標）から農薬散布です。致命的なレベルで朝が弱いので辛いですが、頑張って早起きします。

さて、先のクラーク博士の言葉ですが、一説によると次のような続きがあるそうです。「Boys, be ambitious like this old man（少年よ大志を抱け、この老人の如く）」。

私はまだまだワイン造りのスタートラインにやっと立てた段階ではありますが、何歳になっても大志を抱き続け、自分自身目一杯楽しんでワイン造りを末長く続けていきたいなと思っています。おやすみなさい。

羅針盤

七月三日に、およそ二十年ぶりになる新紙幣の発行が日本銀行よりされた。壱万円札に実業家の「渋沢栄一」、五千円札に教育家の「津田梅子」、千円札に細菌学者の「北里柴三郎」が印刷された新しい紙幣。従来と比べ、今の技術の粋が詰め込まれた紙幣だ。３Ｄフォログラムで浮かび上がる肖像をお札に転用する技術は世界で初だそうだ。他にユニバーサルデザインとして外国の方にも見極めやすいようにもなっている。この館報が配布された時点でどれだけの人がこの紙幣を手にできていることか？楽しみだ。中でも壱万円札の渋沢栄一氏の故郷は埼玉県深谷市だが佐久市にも彼のゆかりの地があると聞く。と、なぜか身近な存在に感じて嬉しくなる。この先、我が町からもお札になるような人物が生まれるだろうか？そんな淡い期待があっても良い。話は変わるが、こういった変化点に詐欺はつきものだ。もっともらしい言葉に騙されぬよう「自分の懐は自分で守る」。曖昧な情報はあてにしないようご注意願いたい。

みんなの楽集館

知恵の泉　推進事業コンサート

6月23日㈰ 音楽堂ヤルヴィホールで、津軽三味線高橋竹童演奏会が開催されました。

会場内には三味線の力強い音色や、胡弓、尺八の心地良い音色が響き渡り、民謡を中心に披露されました。三味線の細かな指の動きや演出に会場からは拍手や驚きの声がありました。また、高橋さんの軽快なトークに会場も大いに沸き、素晴らしいコンサートになりました。

7月7日㈰ 音楽堂ヤルヴィホールで、PEACE ON THE EARTHが開催されました。

会場内は照明演出によって様々な色に染まり、オリジナル曲や七夕にちなんで星に願いをなど幅広いジャンルの曲が披露されました。自然と身体がリズムをとりだすような音楽や観客がボーカルとして参加するなど、ジャズを身近に感じられた素晴らしいコンサートになりました。

夏休み期間中の楽集館の利用について

皆さんが気持ち良く楽集館を利用していただくため、施設の利用方法について再確認のお知らせをします。

●開館時間

午前８時30分から（図書館は午前９時からです。開館まで交流室を利用して下さい。）土日祝日は午前９時開館

●学習室の利用

午後７時まで（図書館登録者のみで高校生以上）

火曜日は休館日のため利用できません。また日曜日は午後５時までとなります。

●昼食

お弁当を持ってきている方は交流室で食べましょう。次に利用される方の事も考えて利用し、ゴミ等の片付けをしっかりお願いします。

●帰宅時間、帰宅方法　お家の方と相談しておきましょう。

【守ってほしいこと】

・交流室、図書館では携帯電話の通話はしない。
・机、イス、読んだ本など使った人が責任をもって片付けましょう。机を汚してしまったときは職員に声をかけましょう。
・カップ麺の残りスープを捨てたい場合は、事務所向かいの給湯室の流し台で処分しましょう。（給茶機やトイレに流さないで下さい。）
・貴重品は必ず鍵つきロッカーにしまいましょう。
・年代の違ういろいろな方々が利用される複合施設です。周囲の人に迷惑が掛からない行動、親切な心配りを心掛けて利用をお願いします。

☆利用についてお聞きになりたい事がありましたら、北牧楽集館（TEL 92-4391）までおたずね下さい。

今月の図書館　新刊ピックアップ

■宿帳が語る昭和100年　温泉で素顔を見せたあの人　山崎まゆみ

「ひとたび温泉に入れば皆ただの人」

浴衣をバスローブと間違えてびしょ濡れのまま廊下を歩いたジョン・レノン、「温泉と花火は『みんなが幸せになるところが好き』」と言った山下清。温泉宿の主人や女将達だからこそ見えたスターの素顔が魅力的に語られています。併せて、宿の歴史やその土地の風土、昭和という時代も味わえる１冊。

■古本食堂　新装開店　原田ひ香

舞台は神保町の古書店。急逝した兄の跡を継いだ珊瑚（70代）と親戚の美希喜（20代）。年齢差がある二人が互いを思いやりながらも、すれ違う切ない気持ちを織り交ぜながら、常連とのやり取りや新規客の本探し等の日常風景を交互に語ります。本を探す喜びや美味しいものを食べる幸せも感じられる一冊。

こちらは続編なので１冊目と共に是非！

第30回 森の音楽祭 開催

6月9日㈰に音楽堂ヤルヴィホールにおいて第30回森の音楽祭が開催されました。

音楽堂での開催は5年ぶりで、小学生からご年配の方々まで、150名を超える皆さんの参加がありました。ピアノの独奏をはじめ、リコーダーやハーモニカ、フルート、オカリナ、弾き語り、合唱、吹奏楽など、多彩なジャンルの演奏で楽しく賑やかに日頃の練習の成果を発表されました。ホールの出演者と観客が一体となった素晴らしい音楽祭になりました。

青少年健全育成街頭指導

7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」として、町では7月1日㈪に町長、青少年健全育成連絡協議会長、小海町交番所長、少年警察ボランティア、保護司、更生保護女性会の皆さんで、小海駅前、小海中学校正門前で啓発ティッシュとリーフレットを中学生や高校生に配布し街頭指導を行いました。

早朝で忙しいなかでも、子供達は元気にあいさつを返してくれました。これからも、いろいろな場面で地域全体が見守りや声かけができればと感じました。

新盆見舞金の自粛及び廃止のお願い

小海町生活改善委員会では、佐久地区の市町村で構成される佐久地域生活改善委員会の申し合わせ事項により「近親者を除き新盆見舞金の自粛、廃止とし、記帳のみとする」取り組みを行っております。

今年、新盆を迎えられる施主の方におかれては、生活改善委員会申し合わせ事項の趣旨をご理解いただき、張り紙を掲示するなど、ご協力をお願いします。

なお、張り紙は北牧楽集館及び小海町役場窓口に用意してありますので、必要な方はお申し出ください。

「ギャラリー創」からのお知らせ

○松原湖高原に集う 作家達シリーズ
8月9日㈮～8月18日㈰ 13時～12時
「写だん佐久写真展」
8月20日㈫～9月8日㈰
「藤井絵画教室展」
9月12日㈭～9月29日㈰
「草木染め展」
松原湖観光案内所
電話 93－2005
水曜日休館

8月・9月の生涯学習事業

○体育行事
第51回分館対抗ソフトボール大会
8月25日㈰
南佐久スケート協会陸上トレーニング講習会
8月31日㈯
第11回分館対抗カローリング大会
9月8日㈰
秋のトレッキング
9月29日㈰
場所未定

○音楽堂コンサート
高山賢人コンサート
8月18日㈰
ドルチェ・カントオペラコンサート
9月22日㈰

○こども教室
8月7日㈬

○手芸教室
9月5日・19日㈭

○移動図書
8月6日・20日㈫
9月3日・17日㈫

教育委員会だより
教育こうみ 共育の広場

Vol.79
…7月号…

小海小学校　地域の皆様とともに

【感謝の会（6/4）を行いました】

日頃からお世話になっている地域の皆様や学習ボランティアの皆様をお迎えし、日頃の感謝の気持ちを伝える『感謝の会』を行いました。この日は各学年代表児童による作文を発表したり、全校で「ありがとうの花」を歌ったりしました。多くの地域の皆様に支えていただいていることで子ども達も安心、安全に楽しい学校生活を送っています。そのことを忘れず、自分からあいさつをしたり感謝の気持ちを伝えたりしていきたいと改めて感じました。

【学校運営委員会（6/14）が行われました】

学校運営委員会とは、学校と保護者、地域の皆さんが知恵を出し合い、一緒に子ども達の豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを進める仕組みです。この日の午後、運営委員の皆さんに学校での子ども達の学習の様子を見ていただき、感想等をお聞きすることができました。今年度の４年生による茂来山登山では運営委員会の正副委員長や町教委の皆様にご協力いただき、運動会での「小海音頭」も地域の方に練習、運動会当日のご協力で実現できました。今後も地域と連携して教育活動に取り組んでいきたいと思います。

小海中学校　部活動　東信大会がおこなわれました

１日㈯の東信陸上競技大会を皮切りに、６月は東信大会が行われました。地域移行が進み、多くの部活が他校と合同チームを組んで試合に臨みました。今年は、土日以外にも、平日３回火曜日、川上中、南牧中、佐久穂中、小海中の４校すべてが５時間授業として、バスで移動しサッカーは川上中で、女子バレーは小海中などそれぞれの練習をそれぞれの会場に分かれて合同練習を行いました。その結果各チームのチームワークが良くなり、大会ではチーム一丸となって戦う姿が見られました。選手からも「最初は少し遠慮もあったけど、週末以外にも平日に合同練習をして、とても仲良くなれました。全力で戦えそうです。」と感想を寄せてくれました。そして東信大会が始まり、各部がとても健闘しました。結果は南牧中学と合同チームで出場した女子バレーボール部が３位となり県大会への出場権を獲得しました。残念ながら敗れてしまった部活もありますが、これまで取り組んで来た努力の成果を発揮しようと多くの３年生が全力でプレーすることができました。

今!小海高校　春季クラスマッチ

６月４日㈫に春季クラスマッチが開催されました。種目は全校生徒が楽しめるようにと希望調査をとり、キックベース･バレーボール･卓球を行いました。前日のゲリラ豪雨もあり天候が心配されましたが、午後の一部の種目を前倒しで行い全試合を実施することができました。クラスマッチ実行委員長を中心に準備や運営に取り組む生徒たちの姿は、とても頼もしく充実感に満ち溢れていました。７月13日には文化祭（八ケ嶺祭）があります。今後も全校で一致団結し、素晴らしい生徒会活動ができるよう頑張ってもらいたいです。

総合結果は、１位２年１組、２位３年１組、同じく２位３年２組となり、３年生を抑えて２年生が勝ち上がるという波乱の結果になりました。秋季クラスマッチでは、ぜひ１年生にも活躍してほしいと思います。

これからもスポーツや勉強・生徒会活動・班活動など今しかできない事に全力で取り組み、充実した高校生活を送ってほしいと願っています。

教育委員会情報 6月

●第1回学校運営員会
（令和６年６月14日）
・学校運営について意見交換が行われました。

●町教育委員会、中学校組合教育委員会６月合同定例会
（令和６年６月20日）
・児童生徒の近況を報告しました。
・令和６年度準要保護児童生徒就学援助費及び特別支援教育就学奨励費の受給申請について確認しました。

●３町村長小海中学校２学年懇談会
（令和６年６月26日）
・小海町長、北相木村長、南相木村長が小海中学校を訪問し、２学年の生徒の進路学習の一環として、各町村長と懇談を行いました。

熱い共育人

vol.77

小海高校
英語科
眞鍋 進太朗

本年度より小海高校に赴任しました、眞鍋進太朗です。担当教科は英語です。私の出身は安曇野市で、学生時代はたくさんの自然に囲まれて育ちました。小海高校に来て約３か月が経ちますが、毎朝国道141号線から高校へ向かう道に入っていくと、生い茂った新緑の木々の間から爽快感のある風を受け、とても気持ちの良い場所だなと感じています。生徒や地域の方々からも小海町の豊かな自然や有名な場所を教えてもらう機会がよくあるので、小海町のことをたくさん知って、充実した教員生活を送りたいと思っています。

今年度は生徒会の文化祭係を務めることになりました。あまり経験がない私なので、文化祭の担当と知ったときは不安と心配を感じました。しかし、入学式から少し経って文化祭実行正副委員長へ挨拶をしに行くと、すでに昨年度から準備を進めているとのこと。「どんな文化祭にしたい？」とたずねると「みんなが楽しめるような盛り上がる文化祭にしたいです！」と様々なアイデアをみんなで出し合って一生懸命に考える生徒たちの姿がありました。そんなきらきらとした活気のある生徒の姿を見て、自分も小海高校でひたむきに努力をしようとさらに強く思うようになりました。

経験が浅く、授業や生徒との関わり方など、まだまだ不慣れで未熟な自分ですが、生徒と共に考え、悩み、喜びを感じながら毎日自己更新していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

地域の歴史(27)
小海原の開田 ―市左衛門新田―

一　小海原の開田

現在の小海原は江戸時代大原の原野と呼んでいた。

要約すれば「大原の原野往昔村民開墾し、畑を作り、延宝年間検地を請け、追々荒蕪地となり、人民一般の秣取場、薪取場となる。」文化十三年寅（一八一六）本郡高野町村庄之丞なる者、当該原野を開発する由にて村内人民に相談する。その後庄之丞開墾出来ず、本村親戚市左衛門に御新田開発を引き譲る。

これにより市左衛門新田開発に着手するも、この事業成就することはなかった。この新田開発の経過は次の項で述べる。

旧幕府時代は新田開発願を出した者が事業未完成の時は、願人の曲事（お咎め）として処罰の沙汰（対象）とされた。市左衛門これを恐れて巧に大原東方の小沢に水あるを幸いに、僅かの田圃を開発し天保年中検地を請けた。

二　市左衛門新田

文政十二丑年（一八二九）十一月小海村名主左五右衛門文書には当村字大原御新田とあり市左衛門の新田開発が記されている。

大原新田の水は最初軽井沢から引く計画だった、ここには古田があり水を分けてもらえなかった。そこで庄之丞から協力を頼まれた親戚の市左衛門は水源を南牧村広瀬の男山に求めた。男山山麓の新田部落で地名をお馬屋平という場所の湧き水を利用しようと考え土地の人たちの了解を得た。新田川の下流三〇〇メートルの地点に堰を造った。その水を字大東―たにノ下―大和田―戸谷―瀬戸―大芝―遠見峠―軽井沢へと水路を掘ろうと計画した。だか当時の土木技術では岩切堰は難しく、加えて大芝から軽井沢谷へのトンネル工事は極難工事であった。この時トンネル堀の土を運んで捨てた丘を本村の人たちは「しょいだし」と呼んでいる。前に述べたように市左衛門当初の新田願とは大きく異なった僅かな開田で代官所の検地を請け、市左衛門新田の地名が遺った。

市左衛門は開田資金調達のため江戸に行き、帰りの大宮宿で宿死した。ときに文久二年（一八六二）八月六日行年六十二歳であった。

大正六年刊行の旧南佐久郡史年表には天保六立年（一八三五）小海村市左衛門新田完成とある。これについて新津亭氏は、天保九年（一八三九）戌年閏四月本村役人宛、開発人市左衛門親戚総代、海尻立人記載文書に基づき、市左衛門新田は天保十年（一八四〇）以後の完了と指摘している。

町志中世編纂委員
成澤　良夫

広報こうみ　第201号
http://www.koumi-town.jp/　E-mail koumi@koumi-town.jp

令和6年度『小海町八ヶ岳開山祭』が開催されました

「小海町八ヶ岳開山祭」が、６月８日㈯ 稲子湯において開催されました。当日は天候にも恵まれ、５年ぶりとなる直会も行うことができ、恒例のアルプホルンによる素敵な音色も大自然の山々に響き渡っていました。町内関係者をはじめ一般の登山者も含め80人の皆さんと共に、今シーズンの山の安全を祈願しました。来年度はみどり池の開催を予定しております。町民の皆様のご参加をお待ちしております。

もくじ

令和６年度『小海町八ヶ岳開山祭』が開催されました‥‥ 7
防災無線屋外スピーカー・個別受信機の更新工事を行います‥ 8
町税等納期のお知らせ／オペラ『くじらの夫婦』プレコンサート‥ 8
おいでよ佐久穂　イベント情報‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 9
「県下一斉司法書士無料法律相談」相談所の開設 ‥‥‥ 10
お口と体の健康について、考えませんか？‥‥‥‥‥ 10
自転車用ヘルメット購入費補助制度をご利用ください‥ 10
後期高齢者医療から保険証更新のお知らせ‥‥‥‥‥ 10
国民健康保険に加入している皆さんへお知らせ‥‥‥‥ 11
国民健康保険税の税率について‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 12
福祉医療受給者の皆さんへ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 13
小海町タクシー利用助成事業 町外医療機関利用の支援拡充‥ 14
南佐久勤労者互助会に加入しませんか！‥‥‥‥‥‥ 14
次世代経営リーダー受講生募集のお知らせ‥‥‥‥‥‥ 15
「中退共」の退職金制度 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 15
暴力団追放運動に活用するポスター・標語の募集‥‥‥ 15
ポンプ操法・ラッパ吹奏大会が開催されました‥‥‥‥ 16
スピードスプレーヤ発進!!／くらしの情報 ‥‥‥‥‥ 16
子育て支援だより‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 17
やすらぎ園だより‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 18～21

令和6年度・7年度で防災無線屋外スピーカー・個別受信機の更新工事を行います

平成24年に導入した防災無線ですが、設備の保守期間を超えましたので令和６年度、７年度の２カ年で下記のような更新工事を行います。

●令和６年度工事　①役場庁舎内、小海原中継局に新デジタル無線（QPSK方式）送受信装置を設置
②屋外子局（外部スピーカー）を新デジタル無線（QPSK方式）仕様に更新
●令和７年度工事　①戸別受信機の交換（各家庭）⇒取付時期、方法については事前にお知らせします。

２カ年で更新を行うことで既存のデジタル無線から新デジタル無線（QPSK方式）への移行をスムーズに行います。（防災無線が聞こえないという空白期間がありません。）新デジタル無線（QPSK方式）に更新することで、電波が入りやすくなります。

令和６年７月下旬頃から日立国際電気㈱の作業員の方が現地調査に入ります。工事の着工は12月頃の予定です。

★QPSK方式とは…最新のデジタル方式。現在の方式に比べ、より弱い電波でも受信が可能となります。

お問合せ先：総務課　総務係　電話 92-2525

町税等の納期のお知らせ〈令和6年8月～10月の納期は下記のとおりです〉

口座振替日	町県民税	固定資産税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢者医療保険料
8月26日(月)	**2期**		**2期**	**2期**	**2期**
9月26日(木)		**3期**	**3期**	**3期**	**3期**
10月28日(月)	**3期**		**4期**	**4期**	**4期**

町税等の口座振替をご利用の方は納付月の26日が振替日となります。
前日までに残高の確認をお願いいたします。
※26日が土日・祝日の場合は翌平日に振替えます。
また、窓口納付の方につきましては、**納期限は各納付月の月末**となります。
窓口納付の方は、便利な口座振替のご利用をおすすめします。
納税が遅れますと、督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

オペラ『くじらの夫婦』　プレコンサートについて

小海町に伝わる民話「くじらの夫婦」がオペラになります！ 2025年秋に小海町で上演予定ですが、それに先駆けてJR小海駅ホームでプレコンサートを開催します。

2019年以来、定期的にオペラ公演、コンサートを行ってきたTrio99（トリオツーナイン）を中心としたプロのオペラ歌手、公募により集まった小海町内外の小中学生で編成される児童合唱との共演も予定。

演奏する曲は、オペラ『くじらの夫婦』の中からの合唱曲、ソロ曲に加え、小海町に縁のある井出隆夫先生作詞『くじらのバス』、『北風小僧の寒太郎』等を予定しています。

合　唱：小海町内外児童合唱団　　合唱指揮：内田満（指揮・合唱指導）
歌　：近藤圭（Trio99、オペラ歌手・バリトン）、木村はる奈（Trio99、オペラ歌手・ソプラノ）
ピアノ：吉田幸央（Trio99、ピアニスト）、内田弘子　　作曲、編曲：西下航平（作曲家）

●日時：令和６年８月９日㈮　午前11時30分～コミュニティ施設アルル
午後１時30分～ JR小海駅　ホーム
入場無料　全席自由　要予約　※ご予約方法など詳しい内容はお配りしたチラシをご確認ください。

今回の取組は、「憩うまちこうみ事業に関する協定」を締結しているアルファテックス株式会社様の企業版ふるさと納税を活用した町との共催の事業となります。

Trio99について

Trio99（トリオ ツーナイン）は、国立音楽大学卒業の同期３人で結成したグループ。
メンバーは木村はる奈（ソプラノ）、近藤圭（バリトン）、吉田幸央（ピアノ）。
映像・舞台を問わず、ユーモア溢れる演出で、子どもも大人も気軽に楽しめるオペラを創作しています。

おいでよ佐久穂　イベント情報

佐久穂町のイベント情報だよ！
みんな来てね～！

小海町と佐久穂町の同盟事業に基づき、佐久穂町のイベント情報を一部掲載します。
となり町のイベントにお気軽にご参加ください。

日　時	内　容
8月4日(日)	茂来館夏まつり
8月25日(日)　14時開講	第2回文化芸術講座　渋沢栄一と佐久(上原美次 先生)
9月8日(日)　14時開演	小池芳子ソプラノリサイタル

この他にも様々なイベントを開催しています。お気軽にお越しください。

場所：佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」 TEL：0267-86-2041
〒384-0503　長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬2570

○第2回文化芸術講座　渋沢栄一と佐久　○小池芳子ソプラノリサイタル

「県下一斉司法書士無料法律相談」相談所の開設について

長野県司法書士会佐久支部では、皆様の貴重な財産権をはじめ、権利の保護に携わっております。小海町においても下記のとおり「司法書士無料法律相談」を実施し相談をお受けします。予約は不要です。お気軽にお出かけ下さい。

司法書士には守秘義務が課せられておりますので、皆様の秘密は厳守します。

●**日時**　令和６年10月１日㈫　午後１時から３時
●**場所**　北牧楽集館　会議室
●**相談内容**
・不動産の登記、会社（法人）の登記に関するもの
・不動産の売買・贈与等の取り引きに関するもの
・相続・遺言に関するもの
・相続登記の義務化に関するもの
・空き家に関するもの
・高齢者・障がい者等の財産管理や成年後見制度の利用に関するもの
・クレジット・消費者金融・銀行カードローン等債務に関するもの
・アパート等の賃貸借契約から生じるトラブルに関するもの
・悪質商法被害に関するもの
・少額裁判に関するもの
・貸金・売掛金等の回収に関するもの
・中小企業法務に関するもの
・その他、司法書士の業務及びそれに関連する相談　など

お口と体の健康について、考えませんか？

～オーラルフレイル予防講演会のお知らせ～

口から食べ物をこぼす、うまく飲みこめない、滑舌が悪くなるといった衰えは、心や全身の衰えにつながると言われています。

この機会に、お口と体の健康について一緒に考えてみませんか？

講師：新津恒太先生（にいつ歯科医院）
日程：令和６年８月８日㈭
　　13：30 ～ 15：00
場所：小海町役場２階
　　大会議室
　　お申込み不要・参加費無料

ご不明な点は、地域包括支援センター（0267-91-2200）までお問い合わせください。

自転車用ヘルメット購入費補助制度をご利用ください

小海町では、自転車事故の被害軽減を目的とするヘルメットの着用を推進するため、自転車用ヘルメット購入費へ補助金の交付を行っています。

内　容	自転車用ヘルメット購入費の1/2を助成（上限4,000円） ※安全基準を満たす新品のヘルメットに限ります
対象者	小海町に住所を有し居住する方 ※対象者１人につきヘルメット１個かつ１回限りとします
申請方法	申請書に領収書の原本とカタログ又は取扱説明書を添付してご提出ください

詳しくは役場生活環境係（92-2525）へお問い合わせください。

後期高齢者医療から保険証更新のお知らせ

■毎年８月は新しい保険証の更新時期です。

７月末までに新しい後期高齢者医療保険証（黄色）を郵送します。

現在お手元にあります保険証（橙色）の有効期限は令和６年７月31日です。

医療機関や薬局を受診する際は、保険者証の有効期限にご注意ください。

橙色の保険者証は、有効期限が過ぎましたら町民課高齢者支援係にご返却いただくか、やむを得ずご返却できない場合はご自身で、個人情報がわからないようハサミ等で裁断し破棄してください。

保険証を紛失・破損等した場合、役場窓口で申請してください。

ただし、令和６年12月２日以降は「マイナ保険証」へ切り替えもしくは、「資格確認書」の発行となります。

※マイナ保険証とは・・・

健康保険証として利用登録したマイナンバーカードになります。

【問い合せ】　長野県後期高齢者医療広域連合　電話026-229-5320　又は
小海町役場　町民課　高齢者支援係　電話92-2525

国民健康保険に加入している皆さんへお知らせ

令和６年８月１日から新しい被保険者証で受診してください。

被保険者証が空色からうぐいす色に変わります！！

現在お持ちの被保険者証は７月31日までとなります。

新しい被保険者証は、加入者の皆さまのお手元へ７月下旬までに郵送しますので、８月１日以降、医療機関等で受診される際はうぐいす色の被保険者証をご提示下さい。

また、古い空色の被保険者証はご家庭で処分していただくか、もしくは役場へお持ちください。

尚、国民健康保険の保険証がカード式になってから、紛失する方が増えています。
保険証は個人情報などの記載がある大切なものなので紛失しないようご注意ください。

ご不明な点は、町民課社会福祉係までお問い合わせ下さい。

国民健康保険へ加入するとき、脱退するときは、必ず、お手続きをお願いします！

国民健康保険へ加入・脱退するとき、また、家族に異動があったときなどは、14日以内に役場窓口で届け出をしてください。

■加入するとき　社会保険の離職証明書と印鑑を持参し、役場窓口で加入のお手続きをお願いします。

■脱退するとき　新しい健康保険証と印鑑を持参し、役場窓口で国民健康保険を抜けるお手続きをお願いします。喪失日以降に医療機関で診療を受ける場合には、新しい健康保険証を提示し、確認を受けてください。
（国民健康保険の脱退とは、他の健康保険へ加入したときです。）

※国民健康保険の加入・脱退のお手続きは、本人もしくは家族が行います。

ただし、令和６年12月２日以降に新規で発行される保険証は「マイナ保険証」へ切り替えとなります。「マイナ保険証」をお持ちでない方は「資格確認書」の発行となります。

※マイナ保険証とは・・・健康保険証として利用登録したマイナンバーカードになります。

■医療機関を上手に受診しましょう！

●自分や家族の健康状態を把握してくれる、かかりつけ医がいると安心です。

●同じ疾患で、複数の医療機関にかかる「重複受診」は、受診するつど初診料を支払い、同じような検査や処置が行われ費用が多額になります。
さらに、投薬や注射などを繰り返すと身体への負担や副反応の心配があります。

●ジェネリック医薬品のことを知り上手に使いましょう！特許期間が過ぎたあと厚生労働省の許可のもとで製造・販売される薬で、新薬と同じ効能・効果を持つジェネリックなら費用が安くなります。
（※ジェネリック利用はかかりつけ医や薬剤師とご相談してご利用下さい。）

国民健康保険税の税率について

国保の健全運営のため、加入者の皆さまのご理解ご協力をお願いします。

国民健康保険（国保）は病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるように、加入者の皆さまが国保税としてお金を出し合い、お互い助け合う制度です。

国民健康保険は「国民健康保険事業特別会計」として独自の会計で運営をしています。

令和５年度国保特別会計決算見込み

歳　入		歳　出	
国保税	1億1,219万円	保険給付費（医療費）	3億2,402万円
県からの交付金等	3億2,773万円	県への納付金	1億4,633万円
その他の収入	3,601万円	国等への返還金	524万円
前年度繰越金	1,973万円	保健事業・その他支出	739万円
合　計	4億9,566万円	合　計	4億8,298万円

令和５年度国保特別会計の決算見込みは、保険給付費（医療費）が約３億2,402万円となりました。特定健診等をしっかりと受診し、病気の予防に努め、医療費の増加を抑えましょう。

令和６年度は、国民健康保険税率の変更がございます。所得割・資産割が減、均等割・平等割が増となります。また、支援分の限度額が引き上げられます。

今年度の国民健康保険税の税率は下記のとおりです。

令和５年度

税　率	医療分	支援分	介護分
所得割	6.40%	3.20%	1.90%
資産割	25%	8%	10%
均等割	16,500円	4,000円	8,400円
平等割	17,500円	4,000円	6,400円
限度額	65万円	22万円	17万円
	104万円		

令和６年度

医療分	支援分	介護分
6.40%	3.10%	2.00%
19%	6%	7%
18,000円	5,600円	8,800円
19,000円	5,600円	6,800円
65万円	24万円	17万円
106万円		

●病気の早期発見や予防のため毎年特定健診を受けましょう。また、国保加入者の人間ドック等に対して補助を行っていますのでご活用ください。

●ジェネリック医薬品（同じ効き目のある安価な医薬品）を利用しましょう。

●国保税の納期内納付にご協力をお願いします。

福祉医療受給者の皆さんへ

福祉医療受給者証が８月１日から切り替ります。７月中に該当者の皆様に新しい有効期間を記載した受給者証をお送りしますので、医療機関受診の際はご提示ください。

※所得要件のある下記の受給資格者が対象の年度更新です。
障害者等、母子・父子家庭、老人、寡婦

◎受給者証の使用について

県内の病院等（病院、歯科、薬局等）で受診する場合は、必ず若草色の「受給者証」を提示してください。
※県外の病院等を受診した場合や、受給者証の提示が無く受診した場合は、自動給付方式になりませんので、点数明記の領収書による役場への申請が必要です。
※受給資格には所得要件があるため、有効期間は毎年８月１日～翌年７月31日までです。

◎町からの支給額と支給日（一般の方は診療月３ヶ月後で、後期高齢者は４ヶ月後）

医療機関での自己負担額（保険対象分）に対し、１レセプト300円を控除し毎月第１金曜日に指定口座に振り込みます。通帳には、コウミマチ　フクシイリョウヒと記載されます。

町では独自に下記の支給対象者に医療費の給付を行っております。

受給者区分	対　象　者	所得制限	医　療　給　付
老　　人	昭和24年４月２日以降生まれで68歳以上の者	世帯全員が町民税非課税	自己負担額１割を基準に残りを給付
寡　　婦	過去に18歳未満の児童を扶養していた女子	世帯全員が所得税非課税	
世　帯　主	国保世帯主	所得税非課税	
低所得者	直近12ヶ月で高額療養費の支給が４回目以降の者	世帯全員が町民税非課税	月額15,000円を限度に支給
精神障害者	精神保健福祉手帳の交付者、通院公費負担者	なし	全額支給

世帯主、低所得者へは受給者証の交付はありません。世帯主については第１金曜日に、低所得者については第２金曜日にお振込みいたします。通帳には、コウミマチと記載されます。

◎受給者証の返還について

小海町から他市町村へ転出される場合は、必ず【受給者証】の返還をお願いします。
受給者証の返還が無く、医療機関を受診した場合にはお振込みした医療給付費を返還していただく場合があります。

小海町タクシー利用助成事業 町外医療機関利用の支援拡充について

対　象

※下記のいずれかに該当する方が対象となります。

- ■年度内に70歳以上となる方
- ■身体障害者手帳等をお持ちの方
- ■運転免許証を自主返納された方
- ■学生を除く18歳以上で運転免許証を所有していない方
- ■病気やケガ、妊娠、検診により医師から運転を止められている方

※病院予約券や母子手帳による通院の証明が必要となります。

購入方法

- ■所定の申請書を記入し、役場窓口にご提出ください。
- ■**１枚100円の助成券（みずいろ）**を役場窓口で購入してください。
- ■代理の方でも購入することができます。
- ■助成券の購入限度枚数は１人につき**200枚**までです。（令和７年３月31日まで有効）
- ■使用しなかった助成券は払戻しが可能です。

利用方法

【毎日午前８時から午後４時まで利用可能】※年末年始を除く

※病院予約時間や診察の都合による時間外利用は可能です。

- ■利用日１ヶ月前～当日に電話予約を行ってください。

小海タクシー　☎92-2133（当日予約は希望に添えない場合があります）

※帰途の予約を行う場合は忘れずにお願いします。

- ■自宅⇔町外の医療機関にのみ利用可能です。途中下車や寄り道はできません。
- ■１枚で**1,200円分まで**利用できます。（迎車料金にも使えます）
- ■１回の乗車で助成券を複数枚利用可能です。ただしおつりは出ません。

（例）メーター料金8,400円の場合、助成券７枚を払う。

（例）メーター料金6,100円の場合、助成券５枚と現金100円、または助成券６枚を払う。

- ■降車時に乗車区間確認書にサインをお願いします。

お問合せ先　小海町役場　町民課　高齢者支援係・生活環境係　☎ 92-2525

事業所の福利厚生に…

南佐久勤労者互助会に加入しませんか！

相互扶助によるスケールメリットを生かし、福利厚生の充実をお手伝いします

南佐久勤労者互助会は、南佐久地域の中小企業の事業主と勤労者が会員となり、中小企業が単独で行えない多様な福利厚生サービスを提供する団体です。

入会金及び会費（従業員１人当たり）

●入会金／ 100円（入会時）　●会　費／ 300円（月額）

入会できる方

・労働組合のない企業で働く勤労者と事業主（事業所ごと加入をお願いしています。）

給付事業　わずかな掛け金で大きな保障

お祝い金：結婚、出産、小・中入学、還暦等

お見舞金：傷病・障害見舞金、死亡弔慰金、住宅災害見舞金　等

南佐久勤労者互助会

事　務　局：〒384-0697　長野県南佐久郡佐久穂町大字高野町569　佐久穂町役場　産業振興課内
TEL：0267-86-7760　FAX：0267-86-4935

事務局支所：小海町役場産業建設課（TEL：92-2525）、川上村役場総務課（TEL：97-2121）
南牧村役場産業建設課（TEL：96-2211）、南相木村役場振興課（TEL：78-2121）
北相木村役場経済建設課（TEL：77-2543）　各担当者

次世代経営リーダー受講生募集のお知らせ

町及び商工会では、地域社会で活躍し未来を創る次世代経営リーダーを育成するため、次世代経営リーダー育成アカデミーを開催します。

内容は、自己理解と自社の理解、これからの時代における環境変化への理解、リーダーシップ、マネジメントの基本の習得で、計３回の研修とプレゼンを行います。

すべての日程に参加できることが条件で、応募者多数の場合には抽選となります。

日程は下記のとおりです。

令和６年８月21日㈬、８月28日㈬
９月５日㈭、９月18日㈬

お申し込みは小海町商工会　℡92-2397まで。

ご存じですか？

「中退共」の退職金制度

中退共は国の退職金制度！

●新規加入や掛金月額を増額する場合、掛金の一部を国が助成
●自治体等独自の掛金補助
●外部積立型で、管理も簡単
◎パートさんも家族従業員もご加入いただけます

人材の定着につながります！

お気軽にお問合せください
（独）勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL 03-6907-1234
FAX 03-5955-8211
中退共　検索

お問合せは　産業建設課　92-2525まで

暴力団追放運動に活用するポスター・標語の募集

募集要領等

＊内　　容：暴力団を許さない、暴力団を排除する意識への高揚を訴えるものです。
＊ポスター：B3判画用紙（裏に氏名等明記）とします。
＊標　　語：メール、はがき、ファックスなどにより何点でも応募できます。
＊応募資格等：
・応募資格は、県内居住者の人に限ります。
・応募作品は、自作未発表作品に限ります。
・応募作品は、返却致しません。
・入選作品の著作権は、主催者に帰属させていただきます。
＊応募方法等：
●暴力団追放ポスター
・B3（51cm×36cm）の画用紙
・画用紙１枚につき１作品
●暴力団追放標語
・はがき、封書、FAX
メール：boutsui@mx2.avis.ne.jp
※応募点数に制限はありませんので、おひとり何点でも応募してください。

作品には「住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、職業または学校名（学年、組）連絡先電話番号」を明記してください。（ポスターは裏面に必ず明記してください。
＊締　　切：令和６年９月６日㈮　必着
＊表　　彰：
入選者方には、10月29日㈫、ホクト文化ホールで開催の、「暴力追放長野県民大会」の席上で、知事・警察本部長連名による表彰を行う予定です。

ポスター・標語の送付先

〒380-0836
長野市大字南長野南県町685-2
長野県食糧会館５階
（公財）長野県暴力追放県民センター　宛

問い合わせ先

連絡先：（公財）長野県暴力追放県民センター
事務局員　丸山　年男
電話：026-235-2140　FAX：233-3741
メール：boutsui@mx2.avis.ne.jp

ポンプ操法・ラッパ吹奏大会が開催されました

令和６年６月２日㈰ 佐久合同庁舎において「令和６年度 南佐久消防協会消防ポンプ操法・消防ラッパ吹奏大会」が開催されました。南佐久郡の各消防団の代表チームが集まる大会で、小海町消防団からは町大会の優勝チームが出場し、悪天候の中、夜間訓練の成果を発揮し健闘しました。

操法の種目	出場チーム	順位
第１部　ポンプ車操法の部	第４分団	第５位
第２部　小型ポンプ操法の部	第１分団	第３位
消防ラッパ吹奏の部	ラッパ班	第４位

ポンプ車操法の部「第４分団」

小型ポンプ操法の部「第１分団」

スピードスプレーヤ発進!!

町では、ワイン用ブドウの生産効率化のため、防除機（スピードスプレーヤ）をリースで導入しました。

主に試験圃場で使用するほか、ワイン用ブドウの生産農家様へ貸し出します。

8月は「電気使用安全月間」

普段あまり見ることのない
コンセントやプラグは
定期的に清掃しましょう

中部電気保安協会

くらしの情報
小海町インフォメーション

ライチョウを救うため、皆様のご寄付をお願いします！

募集期間：令和六年八月三十一日㈯まで

※寄付の方法、保護活動の詳細などは、長野県営ふるさと納税受付サイト「ガチながの」をご覧ください。

お問い合わせ：県庁　環境部自然保護課
☎〇二六―二三五―七一七八

県立歴史館 開館三十周年記念 夏季企画展「疾風怒濤 木曽義仲」が開催中です

期間：令和六年七月十三日㈯～八月二十五日㈰

会場：長野県立歴史館　企画展示室

開館時間：午前九時～午後五時（入館は午後四時三十分まで）

休館日：月曜日（ただし、八月十二日は開館）

お問い合わせ：長野県立歴史館
☎〇二六―二七四―二〇〇〇

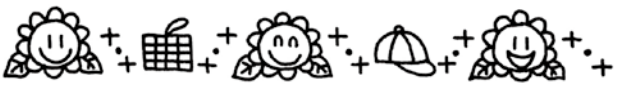
子育て支援だより

8・9月の子育て支援教室

お問合わせ
小海なかよし児童館　92-2580

子育て支援センター事業【乳幼児親子対象】

★おもちゃランド
・8月29日㈭　9時～　「ピクニック」
・9月28日㈯　10時～　「保育園運動会」
★パパ・ママ　カンガルーひろば
・9月5日㈭　10時～　「バルーンアート教室」



児童館事業【小学生対象】

★子ども教室
・8月9日㈮　9時～　「夏休みイベント DVD鑑賞会」
・8月21日㈬　10時30分～「地域探検」
・8月28日㈬　放課後～　「じゃがいも収穫」
・9月11日㈬　放課後～　「避難訓練」

次世代育成事業【小学生対象】

★子ども探検隊
・8月3日㈯　9時～　「川遊び」

子ども教室「七夕飾り」

7月3日は子ども教室「七夕飾り」でした。折り紙でちょうちんや貝つなぎ、すいかを作り、短冊に願い事を書いて玄関の笹につるしました。「おべんきょうがんばりたい」「ラーメンやになれますように」など、1人1人の願いがこもった短冊を見て、お迎えにみえた保護者のみなさんもニッコリ。児童館の入り口も華やぎました。

結婚推進事業 ～婚活のすすめ～

◆白樺結婚相談（小海町・佐久穂町・南相木村）
・8月18日㈰ 13時30分～16時
場所：小海町 北牧楽集館（小海町大字豊里285）
・9月15日㈰ 13時30分～16時
場所：南相木村公民館（南相木村4435）
※相談はご本人でもご家族でも結構です。
※「ながの結婚マッチングシステム」にご登録いただくと、ご自分のスマートフォンやパソコンからいつでもお相手を探すことができます。

◆小海町結婚相談
月～金曜日の8時30分～17時15分まで、小海なかよし児童館にて受付けております。お気軽にご相談ください。

令和6年度 小海町 結婚新生活支援事業

町では、結婚から子育てに至るまで切れ目のない支援の充実、婚姻に伴う新生活への経済的負担軽減を図るため、結婚新生活支援事業（地域少子化対策重点推進補助事業）を行っています。小海町で新婚生活をスタートする世帯を応援するため、新生活を始めるための費用を助成します（上限30万円）。

支給対象者
令和6年1月1日から令和7年3月31日までに婚姻届を提出した世帯のうち、下記の1～3のすべてに当てはまる世帯
1．交付申請の時点において、夫婦の双方又は一方が町内に居住し、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）の規定による住民登録をしていること。
2．交付申請の時点において、夫婦いずれの者も町税等の徴収金に滞納がないこと。
3．過去にこの要綱に基づく補助金の交付を受けていないこと。

補助対象事業
住宅購入費用
住宅リフォーム費用
アパート、借家等の賃貸費用（賃借料、敷金、礼金等）
結婚による引越し費用（業者への支払分）

申請期限
令和7年3月31日まで
注意）対象経費の合計が上限額に達した際は、速やかに申請をお願いします。

申請書等
申請書はホームページよりダウンロードしていただくか、小海なかよし児童館までお問合せください。

～理念～　誰もが皆、自分らしく生きる為に、支え合う地域づくりを目指します

やすらぎ園だより

No.211

〈編集・発行〉社会福祉法人　小海町社会福祉協議会／〒384-1103　長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地　ＴＥＬ．92−4107㈹　ＦＡＸ．92−2457

令和五年度決算報告

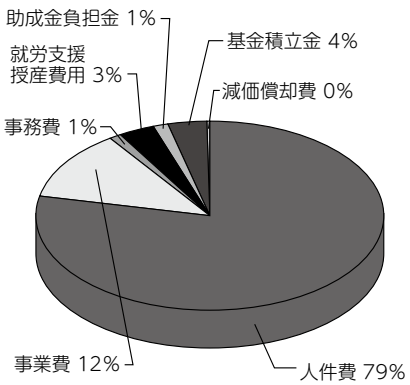
小海町社会福祉協議会の理事会が五月三十一日、評議員会が六月二十八日に開催され、令和五年度一般会計・善意銀行特別会計決算が承認されました。

今年度、事業活動における歳入は、介護保険事業収入の減少等により約一五九八万円の減収となりました。

歳出は基金への積立と人件費の増等により約一六三三万円の増となり、会計全体では約一六五二万円のマイナス決算となりました。

介護給付費収入の大変に厳しい一年でありましたが、地域の皆様のお力添えを頂き、運営ができたことを心から感謝申し上げます。社協の基本理念である、誰もが自分らしく生きるための支え合う地域を目指し、職員一丸となって事業に取り組んでまいります。よろしくお願い申し上げます。

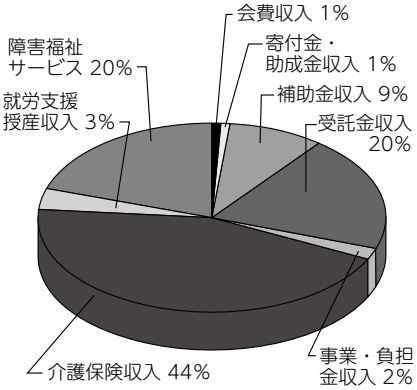
サービス事業活動支出



人件費	213,908,450
事業費	32,525,252
事務費	2,758,494
就労支援･授産費用	9,300,607
助成金・負担金	3,539,468
基金積立金	10,000,000
減価償却費	346,580
合計	272,378,851

(円)

サービス事業活動収入



会費収入	2,459,000
寄付金・助成金収入	1,864,598
補助金収入	23,300,122
受託金収入	50,472,657
事業･負担金収入	4,470,545
介護保険収入	113,373,439
就労支援･授産収入	9,277,312
障害福祉サービス	50,639,870
合計	255,857,543

(円)

日赤活動資金 ご協力ありがとうございました。総額1,352,000円

皆様からの活動資金は、日本赤十字社長野県支部に送られ、災害救助活動、国際活動、救助法の講習会、地域での奉仕活動などに使われます。

令和６年度日赤活動資金集計表

地区分団名	件数	合計	地区分団名	件数	合計	地区分団名	件数	合計
本間下	85	85,000	八那池	76	76,000	卒道	17	17,000
本間上	59	61,000	松原	49	49,000	笠原	13	14,000
宮下	21	28,000	芦平	12	22,000	宿渡	19	18,500
本間川	33	45,000	稲子	58	58,000	土村南町	51	50,500
溝の原	18	20,000	二タ小池	37	37,000	土村旭町	40	40,000
五箇	6	6,000	箕輪	22	20,500	土村栄町	50	50,000
杉尾	15	15,000	芦谷	69	68,000	土村清水町	29	28,500
馬流元町	56	54,500	小海原	6	5,500	東馬流	81	89,000
馬流高根町	23	23,000	中村	18	18,000	大州	10	10,000
馬流本町	23	23,000	本村	64	65,500	大畑	67	68,000
馬流清水町	37	38,500	親沢	63	62,000			
鎰掛	56	55,500	川平	32	30,500	合計	1,315	1,352,000

第53回 小海町シニアクラブ大会開催

メインテーマ「創造と連帯の輪を広げて―『心豊かな21世紀を』」

第53回小海町シニアクラブ大会が、６月21日に小海町総合センターにおいて、６単位クラブ100余名の会員が参加し、盛大に開催されました。

まず、連合会副会長のシニアクラブ憲章の朗読から始まり、会長の挨拶では少子高齢化での集落維持について触れました。シニア世代が集落の人たちと協力して美化活動、見守り、ご近所の支え合い等大切な役割を担っていく必要があり、その為には、会員数の増加と休会中の地域の皆様の復活が近々の課題となるとし、会員の皆様や関係各位の皆様への協力のお願いがありました。

続いて連合会及び各クラブの活動において多大な貢献をして頂いた方への表彰があり、連合会で小池正彦様、八那池八光会の小池修様がそれぞれ表彰されました。

記念講演では『食べることが、生きること』と題し、にいつ歯科医院副院長の新津恒太氏にご講演頂きました。お口の健康が全身の健康にも影響する事や、健康な歯を維持することで、様々なリスクの軽減や予防効果がある事など、大変興味深いお話をして頂きました。

続いて、小海町交番所長の正木宏氏より、特殊詐欺や交通安全について注意喚起のお話をして頂きました。

午後は、会員の方々による演芸会が賑やかに行われました。小海おはなし本舗様の紙芝居から始まり、各クラブによる歌や踊り、ハーモニカ演奏と、とても素晴らしい演芸会となりました。最後に会場全体で県歌「信濃の国」を斉唱し、万歳三唱が行われ閉会となりました。

小海町シニアクラブ連合会では
休会クラブの復活、新規クラブの加入をお待ちしております。

食の支え合い(フードバンク)事業

ご協力ありがとうございます！

小海町社会福祉協議会では随時食品の寄付を受け付けています。ご家庭や職場で眠っている食品を集め、必要としている個人や、施設等へお届けしております。

集める食品の条件

・賞味期限が明記され1ヶ月以上あるもの。
・缶詰、カップ麺、レトルト食品、お菓子、米（R4,5年度産）など。
・未開封で包装や外装が破損していないもの。

JA長野八ヶ岳女性部様、JR小海線統括センター様、東洋羽毛北信越販売株式会社 様よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。

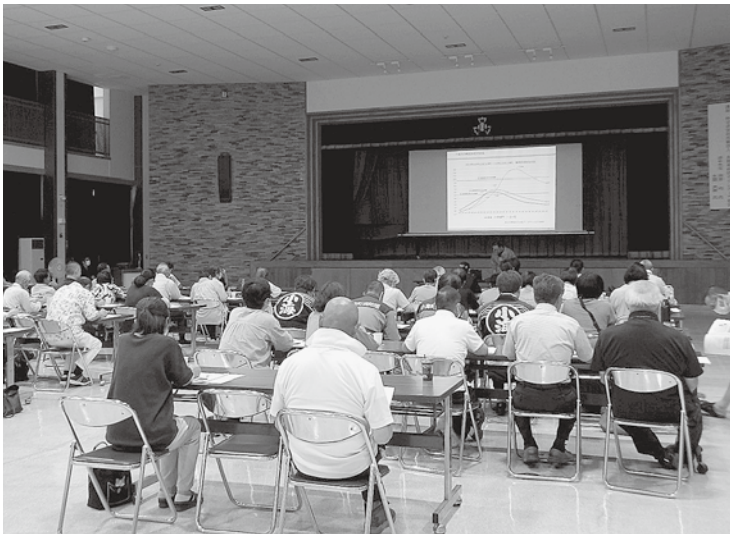
令和6年度小海町ボランティア連絡協議会 登録団体紹介

令和６年４月１日～令和７年３月31日

	グループ名	代表者	会員数			活動内容
			男性	女性	合計	
1	ボランティア根っ子の会	井出　和子		12	12	社協への協力(二輪草誕生日プレゼント作成、二輪草文化祭展示作品のお手伝い)特養こうみの里(洋服の繕い、ベット柵のカバー作り)
2	小海町更生保護女性会	井出みつ江		34	34	小海駅周辺、宮下待避所の清掃、南佐久地区防犯女性部交流、3地区合同清掃活動、防犯及び各研修会に参加、「母の鈴」中学３年生に贈呈、健康福祉まつりへの協力
3	花を愛する会	井出　雄二	2	7	9	社協への協力（花壇造り・草取・芋植え・菊の配布活動）、研修
4	やすらぎ園ボランティア			8	8	デイサービス利用者への話し相手・お茶出し等
5	小海そば打ちクラブ八ッ手峯会	新井　松夫	9	7	16	社協行事への参加、そば打ち教室の開催・指導、各イベントでのそば打ち
6	傾聴ボランティア	渡辺　　均	2	7	9	施設個人傾聴、在宅傾聴、定例会、県傾聴ボランティア連絡協議会総会、講演会参加
7	つながり隊	小池今朝敏	15	8	23	住民参加型の在宅福祉サービス（除雪、除草、室内片付け、整理他）会議、講座に参加
8	更紗どう暖の会	小山　　茂	5	2	7	力の発揮する支援、他のグループ(花を愛する会、子育てサポート等)の手伝い、やすらぎ園デイサービスのお手伝い、ボランティア講座の受講、健康福祉まつりへの参加
9	子育てサポートこうみ	山下　良一	10	2	12	小海町に暮らす全子どもたちの見守り、学習支援、児童館活動の補助
10	小海おはなし本舗	菊原　修一	6	9	15	定例会、やすらぎ園デイサービス、なごみ、大畑おたのしみ会、笠原サロン他施設での紙芝居出演他
11	八峰村	松下　次子	1	8	9	畑開き、田植え、オーナー交流会、収穫祭、秋冬除草播種、稲刈り、脱穀、凍み餅づくり、パッケージ、年度総会他
12	朝霧会	井出　広美	2	14	16	はぁ～と工房ポッポ夏祭り参加、健康福祉まつり参加、定例会、学習会の開催、総会、研修会、ボラ連活動への参加
13	習知会	成澤　良夫	5		5	介護予防教室での歴史のお話会、文化祭出展、地域の歴史・文化関連の調査
14	明るく元気にしたい会	油井　正仁	8	2	10	保育園と児童館の食育、道路沿いの花植え、ハロウィンかぼちゃの配布他

各団体では、随時ボランティアを募集しています。ボランティア活動に興味のある方、一緒に活動してみたいという方は社会福祉協議会92-4107までご連絡ください。

災害ボランティア講座を開催しました



講座には約60名の方にご参加いただきました。

７月７日、小海町総合センター多目的ホールにて、災害ボランティア講座を開催しました。講師に長野県砂防ボランティア協会の油井均氏、水間武樹氏をお招きし、近年日本各地で発生している土砂災害について学びました。長野県は険しい地形でもろい地質であることから、豪雨などにより土砂災害が発生しやすいとのことで、小海町の土砂災害警戒区域は238箇所、特別警戒区域は204箇所あるそうです。

各戸に配布されているハザードマップに「危険個所」が記されています。ハザードマップは災害時ではなく事前に確認・把握しておくことが大事です。日頃から内容を確認し、いざという時のために自分の命は自分で守れるようにしておきましょう。

感　想

・動画などでわかりやすく、参考になった。
・自分の地域だけは大丈夫という考えは非常に危険だということを認識した。
・ハザードマップは内容を確認し、見えるところに掲示しておこうと思った。
・地区の防災意識の向上に役立つのではないかと思う。各地区での実施もひとつの手と思う。
・各地区の役員の出席も必要だと感じた。
・近年、災害が多様化、大規模化している中、行政や地域が情報を共有し、被害の減少に努める事が大事であると改めて認識した。

ほか、皆さまから様々な感想や意見が寄せられました。大勢のご参加ありがとうございました。

つながり隊協力会員及び利用会員募集

住民参加型福祉サービス「つながり隊」は、簡単な庭木の剪定や草刈り、雪はき、衣替えなど主に家事支援を行う有償ボランティアです。

地域福祉活動に興味を持ち､地域福祉活動に協力できる方（協力会員）や家事支援が必要な方（利用会員）を募集しております。家事支援には、１回（１時間）あたり500円が必要です。

また、ご近所で家事支援が必要な方がいらっしゃいましたら社会福祉協議会つながり隊事務局（92-4107）までお問い合わせ下さい。

美術館 小海町公民館 ニュース

「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」開催

美術館では、十月六日まで「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展―食べること、共に生きること―」を開催しています。

ムーミンの物語に登場する食に焦点をあて、ことばや挿絵、その他の特別展示品を通じてコンヴィヴィアル（「共生」や「ごちそう」、「パーティーなどの楽しく心地よい雰囲気」を意味する語）な感じのありかを探る展覧会です。

会期中には様々な関連行事があります。先月六月二十二日には作者のトーベ・ヤンソンの故郷フィンランドにちなんで「こうみ夏至祭」を開催し四〇〇名近い参加者で賑わいました。また、毎月行われる学芸員による展示解説も好評です。最終日には本展をてがけたムーミンバレーパークの川﨑亜利沙さんの講演会を予定しています。会場は一部撮影可能です。フォトスポットで、ムーミンと写真を撮ってみてはいかがでしょう。

フォトスポット

フォトニュース

ギャラリー創で「走れ小海線 高橋修悦写真展」を開催し、四季折々に色々な表情をみせてくれる小海線の写真65点や、創業者撮影昭和初期、ガラスフィルムの複写３点などが展示されました。（写真提供：高橋修悦さん）

「青々としたカエデの木」（令和４年度小海小学校４年生フォトギャラリーより）

その他の写真については下記URLまたはQRコードからご覧になれます。

https://www.koumi-town.jp/office2/archives/education/R4koumies4-photogallery/post-758.html

小海の自然

憩うまちこうみ 夏のセラピープログラムご紹介

文・写真／憩うまちこうみ

憩うまちこうみ事業では、地域外から来る企業の皆様に、森林を歩くセラピーウォークや焚火、ヨガなどのセラピーを提供しています。外部から来た人々が自然の中で五感をひらく体験をすることで、社員のリフレッシュや組織のチームビルディングに寄与することを目的としています。セラピーを提供するのは主に小海町の町民です。

最近では地域事業者との連携をさらに強化し、新たなプログラムや食事の提供も開始しました。

直売所との連携

直売所と連携し、地元の食材を使った松花堂弁当の提供を開始しました。食材はできる限り小海町のものを使用し、小海町以外の食材を使う場合も、なるべく近隣の市町村の食材を使用しています。松花堂弁当には食材の産地やお品書きも一緒につけてもらっています。また直売所の加工グループに講師となってもらい、おやきづくり体験も開始しました。

農業事業者との交流

地域で果樹や野菜を作る事業者にご協力いただき、農業体験の機会も提供しています。収穫した食材は、地域内のレストランに調理してもらい、食事の際にだしていただくこともあります。

憩うまちこうみでは今後も地域の事業者と連携し、町民も外部の人も憩える場を作っていきます。

この広報紙は環境にやさしいインキを使用しています。